



きんぼし
東大阪

タツタ電線 株式会社

〒578-8585

東大阪市岩田町 2 - 3 - 1

TEL:06-6721-3331

FAX:06-6726-2300

URL:<https://www.tatsuta.co.jp/>



代表取締役社長
宮下 博仁

★創 業
1945年(昭和20年)

★資本金
6,676百万円

★従業員
558人

★主要営業品目
電線・ケーブル、電子材料、セン
サー&メディカル製品

★独自技術・製品
電磁波シールドフィルム

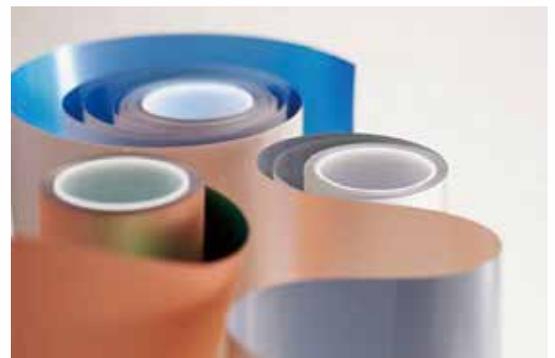
多機能・高機能化が進むモバイル端末の 電磁波シールドフィルムを独自開発

タツタ電線(株)は1945年創業、1947年に電線の一貫生産体制を確立して以来、電力会社向け配電線やビル、工場等に使用される産業用電線・ケーブルを製造してきた。さらに、電線事業で培った技術をもとに、漏水検知器などの機器システムの開発、そして導電性ペーストから電磁波シールドフィルム等の電子材料へと事業の幅を広げながら成長を遂げている。

同社は電線の開発・製造で培ってきた金属の防錆技術と樹脂の配合技術を応用し、かつ微粒子の分散技術を独自開発したことにより、金属ペースト技術を確立した。さらに、電線における電磁波シールドの知見をベースに、異業種の技術であった金属薄膜技術やフィルム化技術を取り込み、電磁波シールドフィルムの開発に成功。同フィルムは、これらの自社既存技術、自社開発技術、そして異業種技術を複合化した独自製品となっている。

電磁波シールドフィルムが使用されるモバイル端末では、ハイエンドとローエンドに二極化する傾向となっているが、次世代の通信方式である5Gや高機能なインターフェイスを搭載するハイエンド向けは、より高性能かつ高品質な製品を市場投入すると同時に、ローエンド向けでは、可能な限り機能をシンプル化することで安価に提供できる製品のラインナップ充実を図っている。

今後は電子化が進む自動車分野への用途など、新たな市場への積極的な事業展開を見据えている。



電磁波シールドフィルム



本社